

E かお

福祉車両で移動手助け

福祉用具の開発や販売、レンタルなどを手がけ、本社(仙台市)と本部・工場(大和町)を統合し、新設する新社屋が今年10月、高谷市内に完成する。

2021年3月の地震で本社が被災したことを踏まえ「社員を守り、拠点を一つにまとめて意思伝達を活発にし、企画、開発の花を開かせたい」と語る。

新社屋での業務開始と合わせ、23年1月に設立した子会社ジェー・シー・アイカスタ

ジェー・シー・アイ社長
大信田 和義さん(61)



ム&モビリティ(大和町)が開発、製造する送迎用など福祉車両の販売に乗り出す計画もある。

「われわれが売る車は移動支援用具と位置付けている。お年寄りや障害のある方の生活全般をサポートする自立支

援が会社としてコミットメントと強調する。

新社屋の一部は、困難な家庭への食料支援などを手がけるNPO法人ふらっとはんに東北AGAIN(高谷市)に賃貸する。NPOと連携し、一定の利益を地域に還元したい。総合生活支援事業の一環と捉えている」と社会貢献にも力を入れる。

おおした・かずよし 東北福祉大卒。86年ジェー・シー・アイ入社。専務を経て、14年9月から現職。社会福祉法人仙台ほれっと福祉会(仙台市)理事長も務める。秋田市出身。